

2010 年 1 月 17 日

岐阜市長選挙予定立候補者
様

長良川を守るためのアンケート

(岐阜市長選挙予定立候補者アンケート)

長良川市民学習会

(長良川に徳山ダムの水は流らない市民学習会実行委員会)

代表 粕谷 志郎

市民生活向上と市政発展をめざし、来る岐阜市長選挙に立候補されたことに敬意を表します。

私たち長良川市民学習会は、木曽川水系連絡導水路の水が長良川に流されるという計画を知り「長良川やアユ・鵜飼に大きな影響を与えるのではないか」心配し研究者・専門家を講師にして延 1 千名を超す市民が参加する学習会を繰り返し開催するとともに、関係当局に事業説明会の開催と計画を当面白紙に戻すことを求めてまいりました。

長良川は言うまでもなく岐阜市民の宝であり、岐阜市の象徴です。ところが、漁師、観光関係者、研究者などが度々警告を発しているように長良川は今大変病んでいます。流域における様々な開発事業が影響していることは明らかです。これ以上長良川を痛めつけることは取り返しのつかないことになることでしょう。

幸い今年 6 月岐阜県において清流がつなぐ未来の海づくりをテーマに「全国豊かな海づくり全国大会」が開催されることになり、岐阜市民も「長良川のこと」をもう一度考える絶好の機会だと思われます。とりわけ長良川河口堰の存在は大きな問題です。私たちは当面河口堰ゲートを開放することが清流と海をつなぐこととなり、長良川の清流復活のカギを握っていると思います。

「長良川を守り」未来につなげることを願って、市長選挙予定立候補者であるみなさまに対し以下のアンケートを企画しました。回答をいただき、岐阜市民に投票行動の判断材料として広く情報提供したいと考えております。趣旨を理解していただき、ご協力をお願いいたします。

なお、勝手ではありますが選挙日程の関係から、ご回答は 2010 年 1 月 25 日まで
に当実行委員会事務局まで FAX またはメールでお願いいたします。

(長良川市民学習会事務局：武藤仁 090-1284-1298)

FAX 058-242-3054 mutohitoshi@yahoo.co.jp

長良川を守るためのアンケート

- 1 木曽川水系連絡導水路事業において、国は長良川に放流する理由を長良川の環境改善としています（昨年になって、環境悪化を心配する漁業関係・市民の声を配慮して、長良川への放流は渇水時のみで平常時は流さないことも提案しています）。なお、同事業は、新政権のもと「凍結」状態となっています。

長良川への放流について、以下の事項を選択・回答ください。

- (1) 環境改善に役立ち歓迎する。
- (2) 環境悪化が懸念され、放流は認めない。
- (3) 環境への影響などを十分に調査・検討し、慎重に決めていくべきである。
- (4) その他

このことに関し、お考えがあれば意見を述べてください。

- 2 長良川河口堰のゲート開放について、以下の事項を選択・回答ください。

- (1) 長良川河口堰は必要なものであり、ゲート開放は求めない。
- (2) 長良川の環境改善のためにゲート開放を求める。
- (3) 試験的ゲート開放を実施し、水利用・塩害等への影響調査を行ってみるべきである。
- (4) その他

このことに関し、お考えがあれば意見を述べてください。

- 3 長良川や鵜飼いなどの景観をいかしたまちづくりや、上流の地域との連携など「長良川を守るため」の政策提案・マニフェスト・お考えなどがあれば、述べてください。

以上。